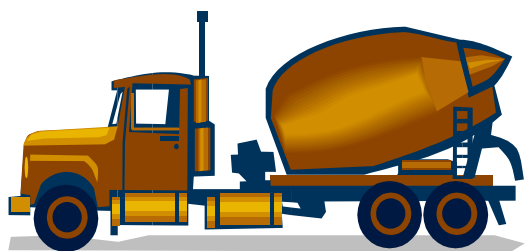


# 工場概要



株式会社リバスター

2023年4月現在

## 目 次

項目	ページ
目次	1
1 工場に関する事項	2
1.1 工場の位置	2
1.2 組織図	3
1.3 従業員数	3
1.4 工場配置図等	4, 5
1.5 苦情処理担当	6
1.6 資格者	6
2 資材に関する事項	6
3 製造工程図	7
4 主要製造設備	8, 9
5 主要試験・検査設備	9, 10
6 製造工程の品質管理概要	11, 12
7 製品検査の概要	12
8 各種証書の写し ・日本産業規格認証取得認証書 ・東京都生コンクリート品質管理監査会議の品質管理監査合格証 ・国土交通大臣認定高強度コンクリート認定書	13, 14

## 1 工場に関する事項

### 1.1 工場の位置

工場住所 176 - 0012 東京都練馬区豊玉北一丁目 14 番地 3

TEL 03 3557 4611 (代表) FAX 03 3557 3433

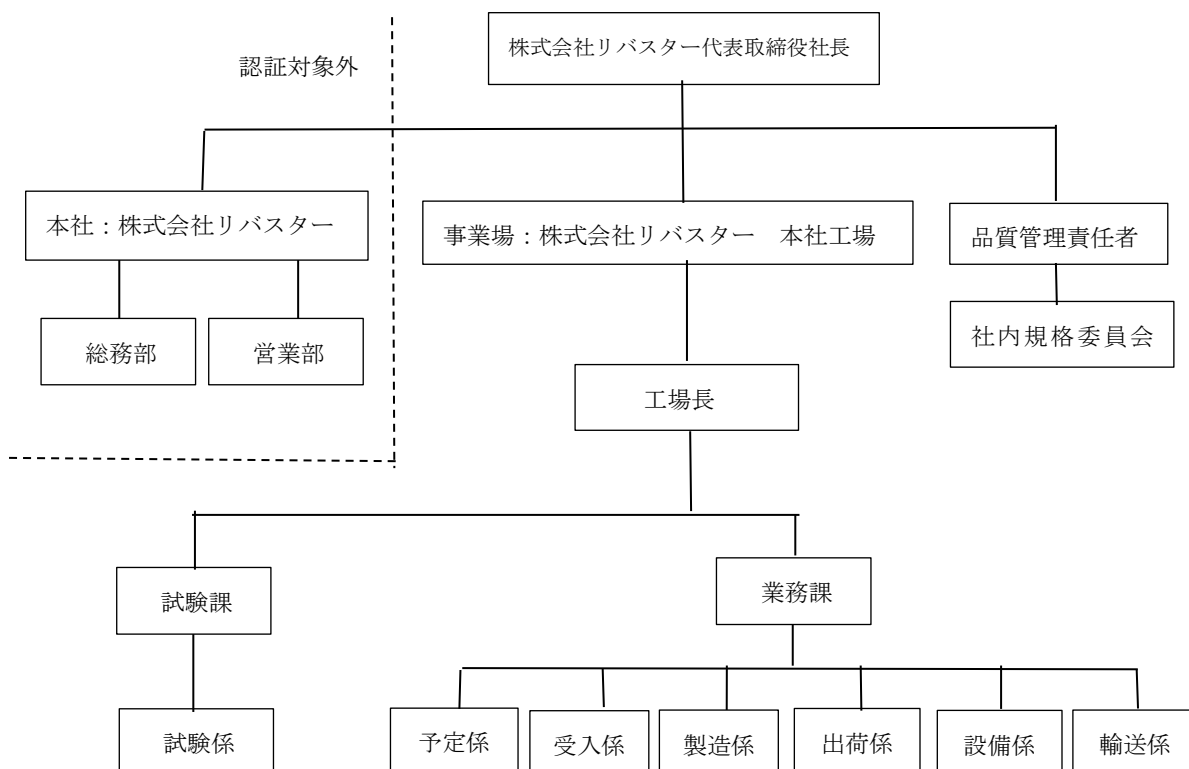
03 3557 4612 (業務)

03 3557 4613 (出荷)

03 3557 4614 (試験)



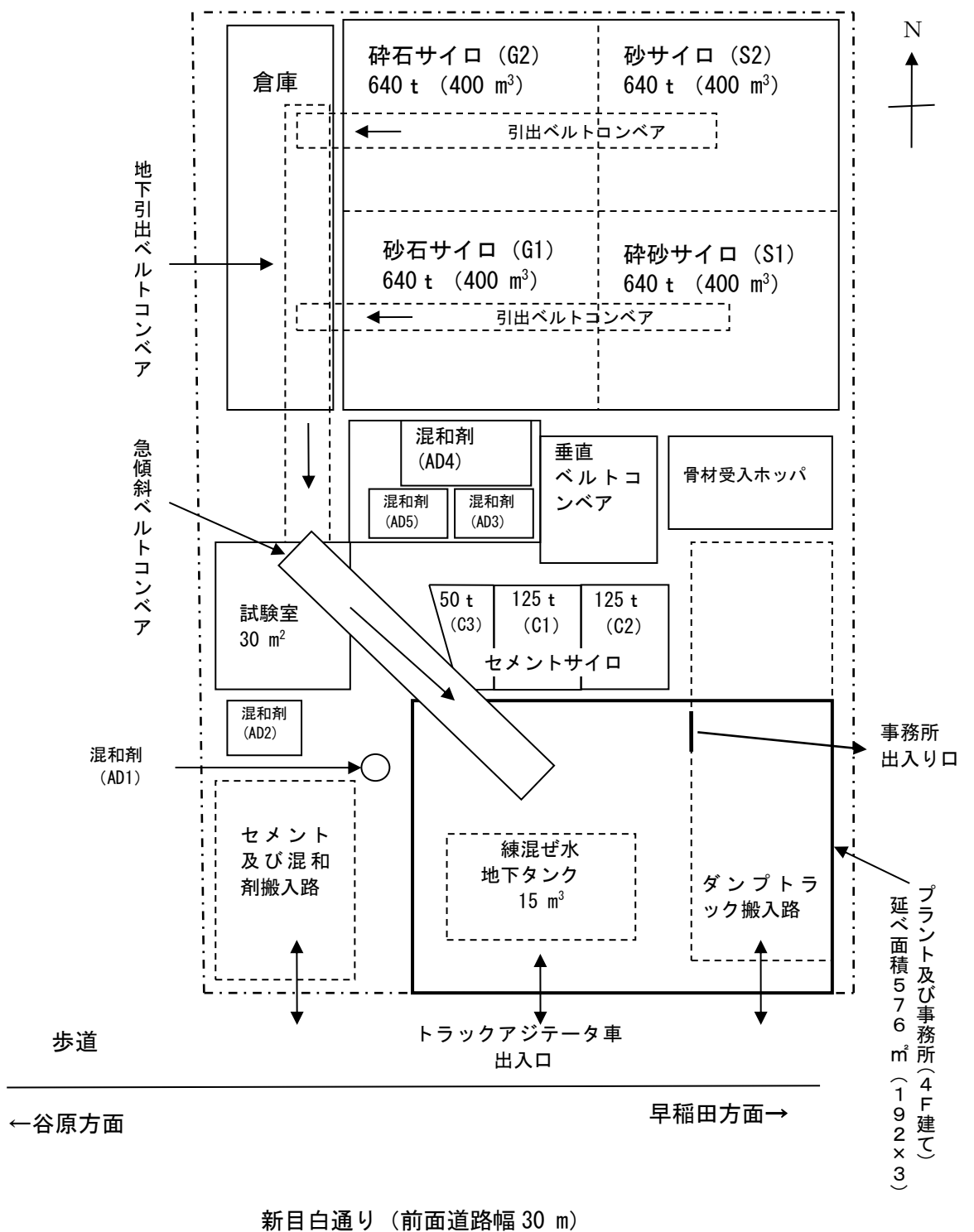
1.2 組織図



1.3 従業員数

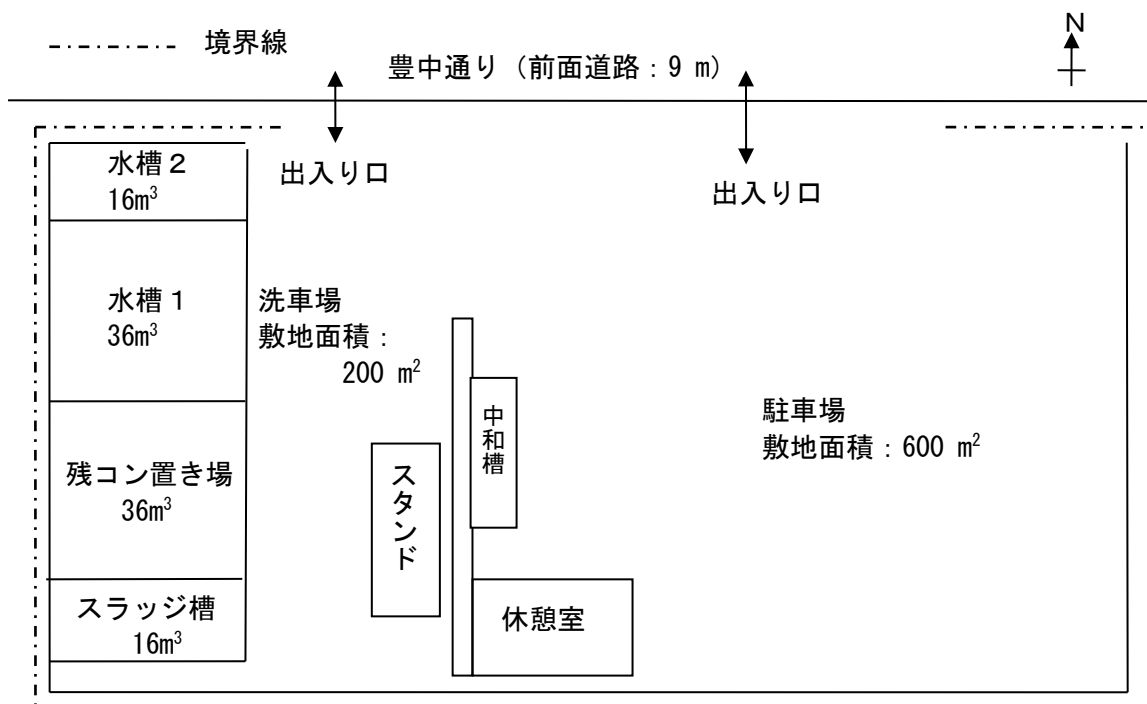
試験課	業務課						計
試験係	予定係	生産係				輸送係	
		出荷	製造	設備	受入		
3	1	2	1	3	3	—	35

1.4.1 工場配置図

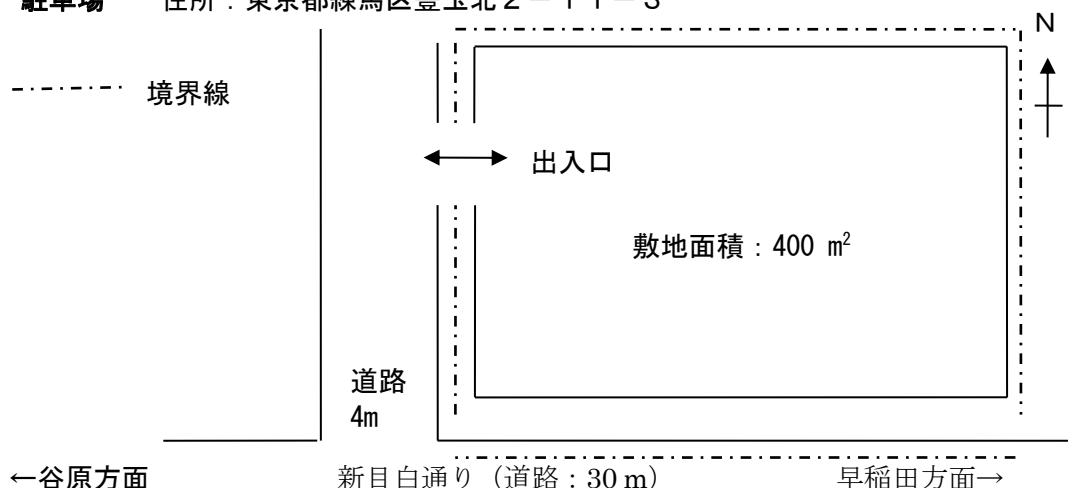


----- 境界線  
敷地面積 660 m<sup>2</sup>

1.4.2 洗車場配置図 住所：東京都練馬区中村2-6-1, 2



1.4.3 駐車場 住所：東京都練馬区豊玉北2-11-3



1.4.4 工場と洗車場、駐車場の位置関係



## 1.5 苦情処理担当

苦情内容		担当課
総合処理責任者		工場長
予定関係		業務課
出荷関係	当日納入	業務課
	納入経路等	業務課
品質関係	当日製造スランプ	業務課
	フレッシュコンクリート	試験課
	硬化コンクリート	
対応態度等		工場長

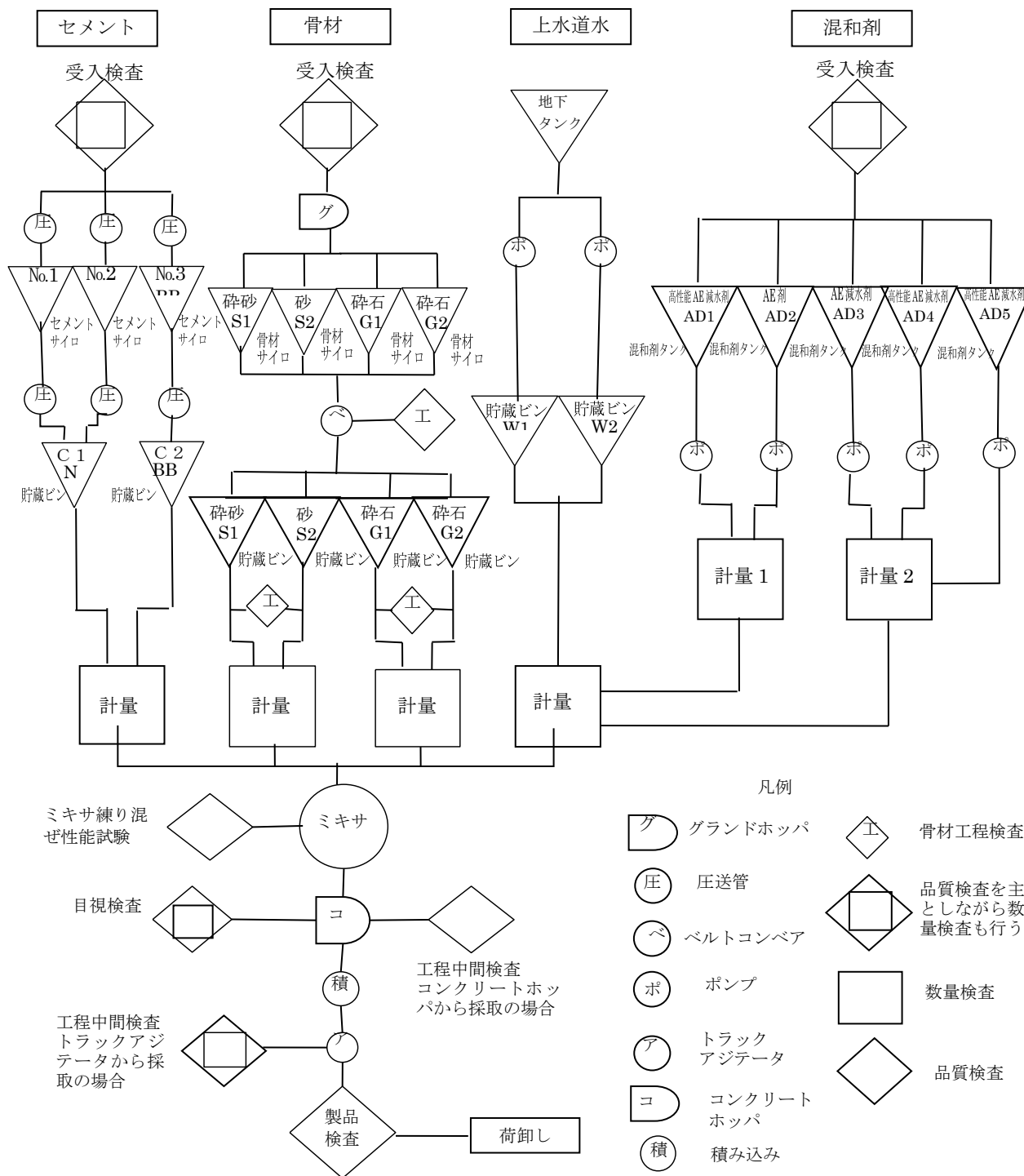
## 1.6 資格者

資格名称	部署	人数
コンクリート主任技士	試験課	2
	業務課	1
コンクリート技士	業務課	2
	総務課	2
コンクリート診断士	試験課	2
	業務課	1
品質管理責任者	工場長	1
	試験課	2
QC 検定 2 級	試験課	1
	業務課	1
東京都 2 種公害防止管理者	業務課	1
	試験課	1
	総務課	1
特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者	業務課	1
	試験課	1
	総務課	1

## 2 資材に関する事項

資材名	種類	産地	製造業者	
セメント	普通ポルトランドセメント	川崎サービスステーション	株式会社トクヤマ	
		横浜サービスステーション		
	高炉セメント B 種	東京第 2 サービスステーション		
		川崎サービスステーション		
細骨材	砕砂 (石灰岩)	栃木県佐野市仙波町	栗野興産株式会社	
	砂 (砂岩)	千葉県君津市市宿	鎌滝建材株式会社	
粗骨材	碎石 2005 (砂岩)	栃木県佐野市中町	株式会社藤坂	
		東京都青梅市成木	株式会社村尾組	
		埼玉県秩父郡皆野町	株式会社上武	
練混ぜ水	上水道水	東京都金町浄水場	東京都水道局	
		千葉県三郷浄水場		
化学混和剤	AE 減水剤	標準形 I 種	千葉県千葉市中央区中央港	株式会社フローリック
		遅延形 I 種		
	高性能 AE 減水剤	標準形 I 種	神奈川県平塚市長瀬	日本シーカ株式会社
		遅延形 I 種		
	AE 剤	I 種	千葉県千葉市中央区中央港	株式会社フローリック
		I 種	神奈川県平塚市長瀬	日本シーカ株式会社

### 3 製造工程図





4 主要製造設備（製造業者：株式会社北川鉄工所）

4.1 原材料の貯蔵

名称		公称能力	台数
形式	銘柄	容量, 精度等	
鋼板製四角柱形	セメントサイロ	普通ポルトランドセメント	容量 C1 : 125 t (92m <sup>3</sup> )
		高炉セメントB種	容量 C2 : 125 t (92m <sup>3</sup> )
			容量 C3 : 50 t (37m <sup>3</sup> )
鉄筋コンクリート製四角柱形	細骨材サイロ	砕砂	容量 S1 : 640 t (400m <sup>3</sup> )
		砂	容量 S2 : 640 t (400m <sup>3</sup> )
	粗骨材サイロ (砕石)	容量 G1 : 640 t (400m <sup>3</sup> )	1
		容量 G2 : 640 t (400m <sup>3</sup> )	1
ステンレス製四角柱形	混和剤タンク	AE 減水剤	容量 AD3 : 4000 L
ポリエチレン製円柱形		高性能 AE 減水剤	容量 AD2 : 4000 L
FRP 製四角柱形			容量 AD1 : 2000 L
			容量 AD4 : 8000 L
			容量 AD5 : 4000 L
鉄筋コンクリート製箱形	地下タンク	練混ぜ水	容量 15 t (15m <sup>3</sup> )

4.2 原材料の貯蔵ビン

名称		公称能力	台数	
形式	銘柄	容量, 精度等		
鋼板製	貯蔵ビン	普通ポルトランドセメント	容量 C1 : 14 t (10m <sup>3</sup> )	
		高炉セメントB種	容量 C2 : 14 t (10m <sup>3</sup> )	
		砕砂	容量 S1 : 40 t (26m <sup>3</sup> )	
		砂	容量 S2 : 40 t (26m <sup>3</sup> )	
		砕石	容量 G1 : 40 t (26m <sup>3</sup> )	1
			容量 G2 : 40 t (26m <sup>3</sup> )	1
		上水道水	容量 W1 : 0.3 t (0.3m <sup>3</sup> )	1
			容量 W2 : 1 t (1m <sup>3</sup> )	1

4.3 原材料の計量

名称		公称能力	台数
形式	銘柄	容量, 精度等	
・計量器 セメント, 骨材 : 鋼板製 化学混和剤 : ステンレス製 ・計量方式 ロードセル式自動電送はかり ・微計量装置 セメント : カット式 骨材 : ジョッキング式	セメント	容量 : 2000 kg ~ 2 kg 精度 : 1/2000	1
	細骨材 (2種累積)	容量 : 3500 kg ~ 5 kg 精度 : 1/2000	1
	粗骨材 (2種累積)	容量 : 4000 kg ~ 5 kg 精度 : 1/2000	1
	化学混和剤	容量 : 30 kg ~ 0.05 kg 精度 : 1/2000	2
	練混ぜ水	容量 : 700 kg ~ 0.5 kg 精度 : 1/2000	1

4.4 計量操作盤

名称		公称能力	台数
形式	銘柄	容量, 精度等	
全自動デジタル表示操作盤	e-four	制御方式	マルチCPUによるプログラムシーケンス制御
		配合設定記憶	配合番号 6桁 2000種
		細骨材表面水補正装置	0% ~ 99.9% 0.1%単位
		粗骨材表面水補正装置	0% ~ 99.9% 0.1%単位
		自動容量変換装置	均等分割 0.01 dl単位
		粒度補正装置	0% ~ 99.9% 0.1%単位
		回収水補正装置	固形分として 0% ~ 5%
		自動落差補正装置	90% 100%
		ミキサタイマ	0秒 ~ 999秒
		原材料自動供給装置	—
		配合補正装置	容積保証, s/a補正, 粒度補正
		混和剤過計量防止装置	設定値の 2 kg 以上で作動

## 4.5 練混ぜ

名称		公称能力		台数
形式	銘柄	容量	精度	
強制練りミキサ水平 2 軸形 WHQ—2800H 株式会社北川鉄工所製	ジクロス	最大：2.8 m <sup>3</sup> 最小：0.5 m <sup>3</sup> 時間当たり最大製造量： 110 バッチ (280 m <sup>3</sup> ) 実質時間当たり最大製造量： 50 バッチ (140 m <sup>3</sup> )	ミキサ練混ぜ性能試験 ・モルタルの差 0.8 %以下 ・粗骨材の差 5 %以下	1

## 4.6 輸送設備

名称		公称能力		台数
形式	銘柄	最大積載量	精度	
傾胴形	トラックアジテータ	10 t	トラックアジテータ性能試験 積荷荷の約 1/4 及び 3/4 スランプの差が 3 cm以内	20
		8 t		19
		5.4 t		1
		3.75t		1

## 4.7 その他

名称		公称能力		台数
形式	銘柄	容量, 精度等		
出荷管理装置 マイクロコンピュータ方式	パワフル出荷 パシフィックテクノス株式会社製	計量操作盤連動		1
スランプ・コントローラ 練り混ぜ電力波形検出方式	SLオートII Z タケモトデンキ株式会社	測定範囲：5 cm～24 cm		1
細骨材表面水連続自動測定装置 マイクロ波方式	水分計 タケモトデンキ株式会社	設定値：2 %～15 %		1
自動計量記録装置 マイクロコンピュータ方式	単体量換算ユニット パシフィックテクノス株式会社製	計量印字記録, 単体量記録		1
ロードセル 4 点式 株式会社日 本製衡所	トラックスケール	最大秤量：50 ton 目量：10 kg 精度：3 級		1

## 5 主要試験・検査設備

## 5.1 骨材試験

設備名称	形式	銘柄	公称能力		台数
			容量	精度	
ふるい分け試験	金属製, 円筒形	試験用ふるい	公称目開き：75 μm～26.5 mm	—	1 組
微粒分量試験	金属製, 円筒形	試験用ふるい	公称目開き：75 μm	—	2
			公称目開き：1.18 mm		—
	1.18 mm はふるい分け試験と共用。				—
単体容積質量試験 及び実積率試験	金属製, 円筒形	容積ます	細骨材：約 2 L 粗骨材：約 10 L	JIS A 1104 に適 合	各 1
細骨材の密度及び 吸水率試験	ガラス製	ピクノメータ	700 ml	—	4
	アクリル製	デシケータ	約 7 L		1
	—	—	—		—
粗骨材の密度及び 吸水率試験	金網かご	金網かご	高さ, 直径：200 mm 網目：3 mm 以下	JIS A 1110 に適合	2
	円筒形ホーロ製水槽	—	約 35 L	—	1
細骨材の表面水率 試験	ガラス製	ピクノメータ	700 ml	—	—
	細骨材の密度及び吸水率試験と共用。				
粘土塊量の試験	金属製, 円筒形	試験用ふるい	公称目開き：600 μm, 1.18 mm, 2.38 mm, 4.75 mm	JIS A 1104 に適 合	—
粗骨材の表面水率 試験	ステンレス製, 円筒形	水中容器	約 6 L 直径・高さ：20 cm	JIS A 1803 に適 合	2
試料分取器	金属製	試料分取器	細・粗骨材	—	各 1

## 5.2 コンクリート試験

設備名称	形式	銘柄	公称能力		台数
			容量	精度	
試験練り器具	強制練りミキサ水平2軸形	ジクロス	60 L	—	1
	可傾式ミキサ	ポットミキサ	55 L		1
供試体用型枠	硬質プラスチック製円柱形	軽量型枠	内径：100 mm 内高：200 mm	JIS A 5308 附属書 E に適合	90
恒温養生水槽	コンクリート製恒温循環装置付	養生水槽	5 m <sup>3</sup> 700 本	水温 20 °C±2 °C	1
圧縮強度試験機	油圧堅型	圧縮強度試験機	最大：2000 KN (500,200,1000,2000 KN 可変式)	JIS B 7721 の等級 1 に適合	1
スランプ又はスランプフロー測定器具	金属製	スランプコーン	約 6 L	JIS A 1101 に適合	3
		スランプ検尺	最大 25 cm		
		スランプ平板	600 mm×600 mm		
		スランプフロー平板	800 mm×800 mm	JIS A 1150 に適合	2
		フロー尺	450 mm 800 mm		4 2
空気量測定器具	ワシントン形	エアーメータ	容器：約 7 L	JIS A 1128 に適合	4
塩化物含有量測定器具	塩素分析：モール法	カンタブ	0.05 %~0.50 %	±10 %	1 箱
ミキサの練り混ぜ性能試験用器具	金属製方形	木枠網ふるい	—	—	2

## 5.3 その他

設備名称	形式	銘柄	公称能力		台数
			容量	精度	
はかり	電気抵抗式	デジタルはかり	60 kg~0.01 kg	使用中の最大許容誤差以内	1
			30 kg~1 g		1
			20 kg~0.1 g		1
			6 kg~5 g (1g 可変)		1
電気乾燥器	ロバートショー式	乾燥器	60 L, 200 °C	設定値±5 °C	1
研磨機	注水研磨式	ハイ研磨つるつる	3 本同時	平面度：0.05 mm	1

## 6 製造工程の品質管理概要

### 6.1 配合工程

検査項目	試験方法	検査頻度	判定基準
細骨材の粗粒率	JIS A 1102	1 回以上/週	a) 粗粒率 砕砂 3.10±0.15 砂 1.60±0.20 混合砂(普通コンクリート)2.55±0.20 混合砂(高強度コンクリート)2.35±0.20 b) 粒度範囲 粒度範囲内
粗骨材の実積率	JIS A 1104	1 回以上/週	63.0 %±2.0 % 佐野産・青梅産 61.5 %±2.0 % 佐野産・秩父郡産
細骨材の表面水率 <sup>a)</sup>	手動測定：JIS A 1111	始業時。 1 回以上/午前 1 回以上/午後 注. 高強度コンクリートは 始業時は必ず測定	設定値が <sup>g)</sup> 、試験値±0.5 %
	自動測定：水分計	毎バッチ	JIS A 11111 との差が、±0.5 %以内
粗骨材の表面水率	ZKT108 又は JIS A 1803	1 回以上/週	1.0 %±0.25 %

注<sup>a)</sup> 通常は、試験方法のいずれかで行う。

### 6.2 材料計量工程

検査項目	試験方法	検査頻度	判定基準
計量精度（動荷重）	連続する 5 バッチ以上	1 回以上/月	セメント、水 ±1 %
	目視	毎バッチ	骨材、化学混和剤 ±3 %

### 6.3 練り混ぜ工程

検査項目	試験方法	検査頻度	判定基準
スランプ	目視	毎バッチ	(指定値+ロス値) ±2.5 cm 又は 1.5 cm <sup>a)</sup>
	JIS A 1101	1 回以上/午前 1 回以上/午後	
スランプフロー	JIS A 1105	1 回以上/午前 1 回以上/午後	1)スランプ 21 cm±2.0 cm 2)スランプフロー 45,50,55 cm±7.5 cm 60 cm ±10.0 cm 3)材料分離 見本と比較し材料分離のないこと
空気量	JIS A 1128	1 回以上/午前 1 回以上/午後	1)普通コンクリート (指定値+ロス値) ±1.5 % 2)高強度コンクリート (指定値) ±1.5 %
コンクリート温度	JIS A 1156	1 回以上/午前 1 回以上/午後	5 °C以上 38 °C以下
塩化物含有量	カンタブ	1 回以上/月	0.30 kg/m <sup>3</sup>
単位水量	ZKT - 210 又は ZKT - 211	1 回以上/日	1)普通コンクリート 管理値 配合値±15 kg/m <sup>3</sup> 上限値 配合値±20 kg/m <sup>3</sup> 2)高強度コンクリート 管理値 配合値±10 kg/m <sup>3</sup> 上限値 配合値±20 kg/m <sup>3</sup>
圧縮強度	JIS A 1108, JIS A 1132	1 回以上/日	呼び強度以上
容積	JIS A 5308 箇条 9.7	1 回以上/月	納入書記載量以上
	目視（容積チェック棒で、おおよその量を確認）	毎バッチ	容積チェック棒付近

注<sup>a)</sup> 呼び強度 27 以上で高性能 AE 減水剤の場合、±2 cm とする。

6.4 運搬

検査項目	試験方法	検査頻度	判定基準
運搬時間	受領書で確認	1 回/車	1.5 時間以内

7 製品検査の概要

検査項目	試験方法	検査頻度	判定基準
スランプ	JIS A 1101	1 回/150 m <sup>3</sup>	8 cm ~18 cm ±2.5 cm 21 cm 以上 ±1.5 cm <sup>a)</sup>
スランプフロー	JIS A 1105		1)スランプ 21 cm±2.0 cm 2)スランプフロー 45,50,55 cm±7.5 cm 60 cm ±10.0 cm 3)材料分離 見本と比較し材料分離のないこと
空気量	JIS A 1128		指定値±1.5 %
コンクリート温度	JIS A 1156		5 °C以上 38 °C以下
圧縮強度	JISA1108, JISA1132		a) 1 回の試験結果は、購入者が指定した呼び強度値の 85 %以上 b) 3 回の試験結果の平均値は、購入者が指定した呼び強度値以上
塩化物含有量 容積	“6.3 練り混ぜ工程”による。		
注 <sup>a)</sup> 呼び強度 27 以上で高性能 AE 減水剤の場合、±2 cm とする。			

## 8 各種証書の写し

JISマーク表示制度  
**認 証 書**

認証番号： GB0307202

株式会社リバスター  
 東京都練馬区豊玉北一丁目14番3号

産業標準化法第30条第1項の規定に基づき、下記の鉱工業品が主務省令及び日本産業規格に適合していることを認証します。

## 記

1. 鉱工業品の名称 : レディーミクストコンクリート
2. JISの番号及び名称 : JIS A 5308 レディーミクストコンクリート
3. 認証の区分 : 普通コンクリート、高強度コンクリート
4. 製品の種類又は等級 : 認証書別紙による
5. 工場の名称及び所在地 : 株式会社リバスター 本社工場  
東京都練馬区豊玉北一丁目14番3号

認証日 : 2007年11月28日  
 再発行日 : 2020年9月16日



一般財団法人  
**日本建築総合試験所**  
 大阪府吹田市藤原台5丁目8番1号

理事長 上谷 宏二

## 認証書別紙

認証番号 : GB0307202  
 認証日 : 2007年11月28日  
 再発行日 : 2020年9月16日

## 認証に係る製品の種類又は等級

表1 認証に係る製品の種類

種類	粗骨材の最大寸法 (mm)	スランブ (cm)	呼び強度										
			18	21	24	27	30	33	36	40	42	45	
普通コンクリート	20	8, 10, 12, 15, 18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		21	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

注：「○」を付した製品が認証対象であることを示す。

表2 認証に係る製品の種類

種類	粗骨材の最大寸法 (mm)	スランブ又はスランブフロー (cm)	呼び強度																
			46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60		
高強度コンクリート	20	21	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		45, 50, 55, 60	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

注：「○」を付した製品が認証対象であることを示す。

